



■環境特集	2・3面
■介護保険料納入通知書の発送	5面
■市民ガイド	6・7面
■節目歯周疾患検診を受けましょう!	8面



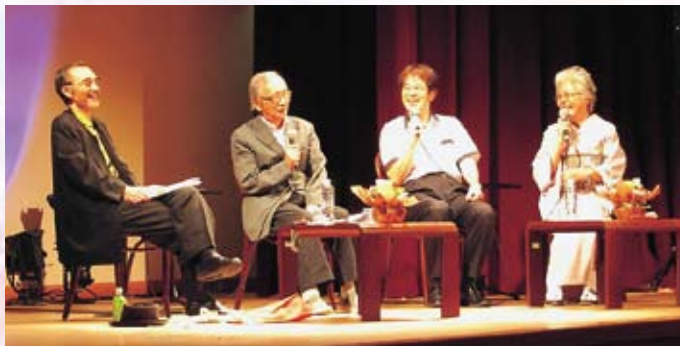
発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎ 948-6705 FAX 934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

市勢 平成26年5月1日 現在推計(前月比) ■面積:429.06km² ■人口:516,482人(+1,719) ■男:240,999人 ■女:275,483人 ■世帯数:231,271世帯(+1,298) ■1世帯の平均:2.23人 ■人口密度:1,204人/km²

『この街で』誕生から10年 ウェディング&子規の句が歌に

ことばのちから 四国松山

6/28(土)



故天野祐吉さん(左から二人目)らから作曲の依頼を受ける新井満さん(左)

平成25年9月の「子規の街」シンポジウムで、「子規の俳句を歌にして欲しい!」という思いを託された新井満さんが、新たな曲を生み出しました。制作過程でのエピソードなどを新井さん自身語り、完成した曲を初めて披露します。発表の瞬間に立ち会い、一緒に歌ってみませんか。

【日時】6月28日(土)15時~16時30分

※発表会場者には記念品をプレゼント

city.matsuyama.ehime.jp

楽曲『この街で』の誕生は…

平成12年「だから、ことば大募集」で「恋し、結婚し、母になったこの街で、おばあちゃんになりたい!」が市長賞を受賞。平成17年3月、この「ことば」に感動した新井さんが世界観を膨らませた歌を作り、即興で『この街で』を披露しました。その後CD化され、多くのアーティストがカバー作を発表。市民の愛唱歌として親しまれています。

新井満さん直筆歌詞のモニュメント上で、公募で選ばれた5組のカップルが人前結婚式を行います。どなたでもご覧いただけますので、ぜひ祝福してください。

【日時】6月28日(土)12時~13時30分

【会場】総合コミュニケーションセンター(湊町七丁目) コミュニティプラザ

楽曲『この街で』の誕生から10年目を迎えたことを記念して、2つのイベントを開催します。

「この街で」ウェディング in松山2014

お問い合わせは、都市ブランド戦略課 ☎9486952

FAX 9341844



幸せいっぱいのカップルに祝福を♡

美味いタイに当たりますよ!

—好きな魚・魚料理は—
もちろんタイが好きです。うちでは正月から、大鯛二匹を大騒ぎで頂きます。そして「骨湯」にするんです。身を食った後、大鍋に頭ごと入れてネギを浮かす、すまし汁。この味がたまりません!江戸っ子にすれば魚は貴重なものですから、最後まで余すところなく頂きます。それはタイを楽しむために一番必要なことだと思います。

—松山の印象は—
松山めで鯛使就任のため、国分佐智子夫人と共に本市を訪れた林家三平さんにお聞きしました。

温暖で、海がきれい、そして瀬戸に沈む夕日、松山で見ることができない風景にいつも心踊る気分になります。私が生まれ育った根岸の実家・三平堂のすぐ裏に平屋建ての家があります。今でもヘチマがぶら下がっています。子どもころ、そこに正岡子規さんが住んでいたこと、そして夏目漱石さんが通っていたことを学びました。高校生のとき、師匠の付き添いで初めて小説『坊っちゃん』の舞台・松山を訪れ、感慨深く感じました。歴史が漂う海の街、まさにそれが松山ではないかと思えます。

こんにちは松山

落語家 林家三平さん

1970年生まれ。東京都出身。本名は海老名泰助。02年に真打昇進。09年に二代目林家三平襲名。12年10月に子規庵(東京都)で正岡子規が好んだタイ料理を紹介したことをきっかけに、14年3月松山めで鯛使(大使)に任命。

読者プレゼント

林家三平さんのサイン色紙を抽選で3人にプレゼント

応募先 ☎790-8571 広報課「林家三平プレゼント」係

はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙への意見を書いて、6月16日(必着)までにお送りください。当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

—市民へのメッセージ—
江戸前の落語には魚屋さんの話がたくさん出てくるので、松山の皆さんには親しみやすいと思います。いずれ子規記念博物館で一席、江戸前の落語を聞いていただければ幸いです。